

なか

平成15年
8月8日発行
2003
No.543



夏野菜、こんなに大きく育ったよ

個人情報保護条例が制定されました……………	2
みんなで考えてみませんか 市町村合併⑬	
介護保険係からのお知らせ……………	5
あなたの声を町政に……………	6
本米崎小学校で文芸教室……………	7
「健康管理家族調査」についてお知らせします……………	8
町歴史民俗資料館だより「水鳥」……………	10
ラウンドUP なか・フォトレポート……………	12
みんなのひろば……………	16
表紙説明……………	20

水

鳥

第 8 号



これまで、年に一度発行していましたが「歴史民俗資料館だより水鳥」は、今年度から広報なかに掲載することとなりました。平成14年度に行われた企画展等についておしらせします。なお、文化財紹介等の記事は12月号に掲載する予定です。

収蔵品展

「那珂町先住民の遺産2」

那珂町は、久慈川と那珂川の間位置する肥沃な大地で、水と緑に恵まれたとても暮らしやすい土地です。そのため、一万年以上もの昔から人々はこの大地で暮らしてきました。そのため、



収蔵品展「那珂町先住民の遺産2」

町には先人達の暮らしの跡である遺跡が数多く存在し、多数出土品も発見されています。

この収蔵品展は、それらの遺跡から出土した土器を展示し、みなさまに埋蔵文化財に対する関心を深めていただきたいと、昨年7月20日～9月1日に開催しました。内容は、平成に入ってから調査が行われた、寄居・田崎八幡・京塚・森戸・山王原遺跡をコーナーに分け、遺跡の特徴や土器などの出土品とともに紹介しました。

また、期間中には体験教室として「土器を作ろう！」も開催し、町内外から参加者が集まりました。陶芸家鈴木幸男氏の指導で、思い思いに個性的な土器を製作しました。この収蔵品展の感想として、「土器の移り変わりがよく分かった。」「遺跡が発掘され、その出土品が鑑賞できたことが良かった。」「那珂町でこんなに土器が発掘された」と

〔平成14年度月別入館者数〕

月	開館 日数	入館者数（人）			団体入館者等
		総数	町内	町外	
4	25	311	163	148	本米崎小4年生 木崎小6年生
5	27	527	329	198	菅谷東小3年生 那珂一中
6	26	357	136	221	芳野小3年生 小川町野草研究会
7	26	275	182	93	
8	24	1,457	768	689	
9	23	352	92	260	くるみ館
10	27	437	283	154	五台小3年生 くるみ館
11	26	635	195	440	くるみ館 下館市
12	19	81	28	53	
1	23	126	46	80	
2	24	255	85	170	
3	26	273	136	137	文化財愛護協会
合計	296	5,086	2,443	2,643	

知って驚いた。」などの声が寄せられました。期間中の来館者は1751人でした。



体験教室「土器を作ろう！」

平成14年度寄贈者一覧

（受付順敬称略）

- 十九夜講道具一式（額田・関あい）
 - 菅谷村絵図（菅谷・船橋英美）
 - 古銭・書籍（門部・楠見力夫）
 - 鎧兜（後台・塩野国雄）
 - 書籍（鋒田町・和田守敏）
 - 書籍（菅谷・山崎和雄）
- 寄贈していただいたかたに厚くお礼申し上げます。今後も資料館の充実を図っていききたいと思っておりますので、町の歴史や民俗に関する資料等がありましたら、ご協力をお願いいたします。

第11回特別企画展「村絵図展」

この企画展は、資料集『那珂町の近世村絵図』の発刊に伴い、昨年10月26日から11月30日まで開催しました。村絵図とは、江戸時代に領主の交代や幕府から派遣された役人の視察の際に作成されたもので、当時の地方行政の最小単位だった「村」の概略が記されています。

展示は、町内7地区をコーナーに分けて、「那珂町の近世村絵図」に掲載されている該当地区の村絵図を展示しました。当時の村名は、ほとんどが現在の大字にあたり、来館者は自分たちになじみのある地名を300年以上も前の地図の中に見つけ、興味深げに入っていました。

中でも、菅谷村絵図は1m×60cmもある大きな絵図で、棚倉街道（現在の旧349号線）に沿って細長く宿が形成されている様子がよく分かり、現存する寺院などの名も見られ、多くの関心を集めていました。

この企画展は、展示がわかりやすかったという感想もいただいた反面、もっと詳しい資料が欲しい、子どもには難しかった等のご指摘もいただきました。これらのご意見は、今後の企画展に役立てていきたいと思っています。期間中の来館者は718人でした。

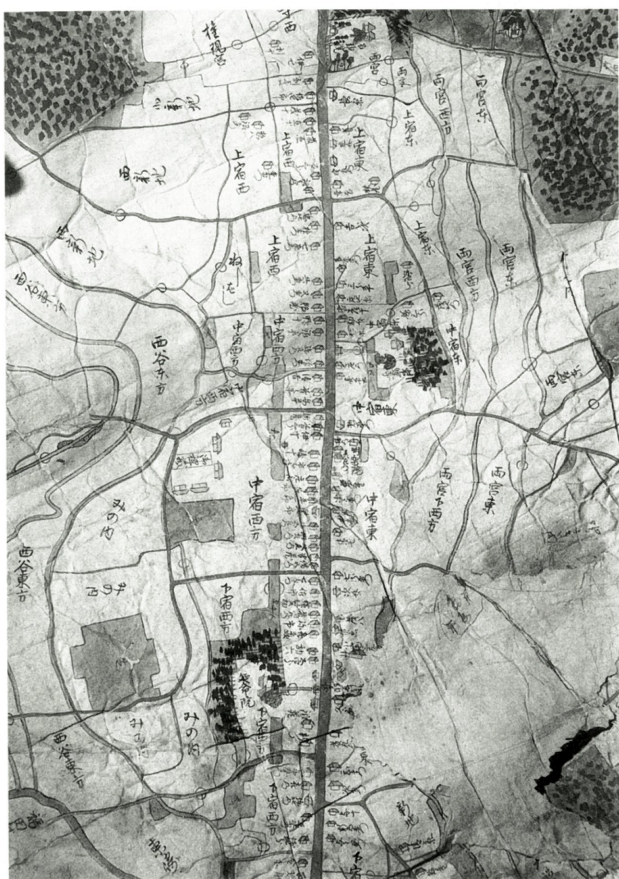
村絵図展にご協力いただいたかた

(五十音順 敬称略)

○池島 要 南酒出村畠方反別分附

竹山絵図

○茨城大学 中崎家文書



今回展示された村絵図「菅谷村全図」

○大和田まさ 飯田村絵図他
○鬼沢 吉夫 田崎村絵図
○住谷 善洋 堤村田畠反別絵図面書上
○船橋 英美 菅谷村絵図

雛人形展示

今年2月11日から3月16日まで、資料館常設展示室で、町内のかたの手作り雛人形や当館所蔵の(寄託品も含む)明治から昭和時代までの雛人形を展示しました。

今回は、頭人形師、故・小林重夫氏の作品に注目が集まりました。来館者は、小さいながらも一体一体表情が違いう人形を観賞していました。



故・小林重夫氏による頭雛人形

目安箱(アンケート)から

- (1) 展示コーナー人気ベスト3
- 1位 土器・石器類の展示
- 2位 舟形石棺と映像

「水鳥が語る太古のロマン」

3位 大助祭 菅谷上之町の山車

(2) 入館者の意見・感想

○大変見やすく、よく分かりました。

周囲の景観も良く、初めてきました
が印象に残りました。

(石岡市 60歳代 男性)
○子どもが学校で見学し、話を聞いて
興味を持って、来ました。那珂町の
昔の暮らしを示すものがこんなにあ
るとは驚きです。

(町内 30歳代 女性)
○館内の展示物がわかりやすかった。
子どもも昔のおもちゃで遊ぶことが
でき、夢中になっていたようです。

(水戸市 40歳代 女性)
○土器の種類の多さに驚いた。佐竹、
水戸藩についてもっと知りたいかっ
た。

(ひたちなか市 50歳代 男性)
○農家の模型や写真を見て、昔住んで
いた自宅を思い出し、懐かしく心安
らぐ思いです。

(大洗町 50歳代 男性)
○こんな素敵な資料館があるとは知ら
なかった。もっとPRした方が良い
のではないだろうか？

(水戸市 30歳代 女性)
(3) 今後の企画展の希望

○幕末の水戸藩に関わる展示

○那珂町の偉大な業績を残した人の展示

○祭について

○明治の頃の写真展

問い合わせ

歴史民俗資料館

☎297・0080